

大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る

事後調査報告書

(平成30年11月分【護岸建設工事中・埋立中の共通調査】)

【大気質、水質(一般項目)】

国土交通省 近畿地方整備局

大阪市 港湾局

大阪湾広域臨海環境整備センター

目 次

I 事後調査の概要

1. 調査概要	I - 1
2. 工事の実施状況	I - 3
3. 調査結果の概要	I - 4

II 事後調査結果

1. 大気質	II - 1
2. 水質	II - 9

I 事後調査の概要

1. 調査概要

「大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る事後調査計画」に基づく平成 30 年 11 月（大気質、水質）の事後調査の概要は表－1 に、調査地点の位置は図－1 に示すとおりである。

表－1(1) 事後調査の概要（埋立地周辺における調査 大気質）

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
二酸化硫黄(SO ₂) 窒素酸化物(NO ₂ 、NO) 浮遊粒子状物質(SPM) 風向・風速	1点(南港中央公園局)	11月1日～30日	通年連続

表－1(2) 事後調査の概要（埋立地周辺における調査 水質（一般項目））

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
●生活環境項目 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO) 全窒素(T-N) 全磷(T-P)	5点×2層 【1, 2, 3, 4, 5】 上層:海面下1m 下層:海底面上2m	11月1日	1回/月
●その他の項目 透明度 水温 塩分 濁度 浮遊物質(SS) クロロフィルa			

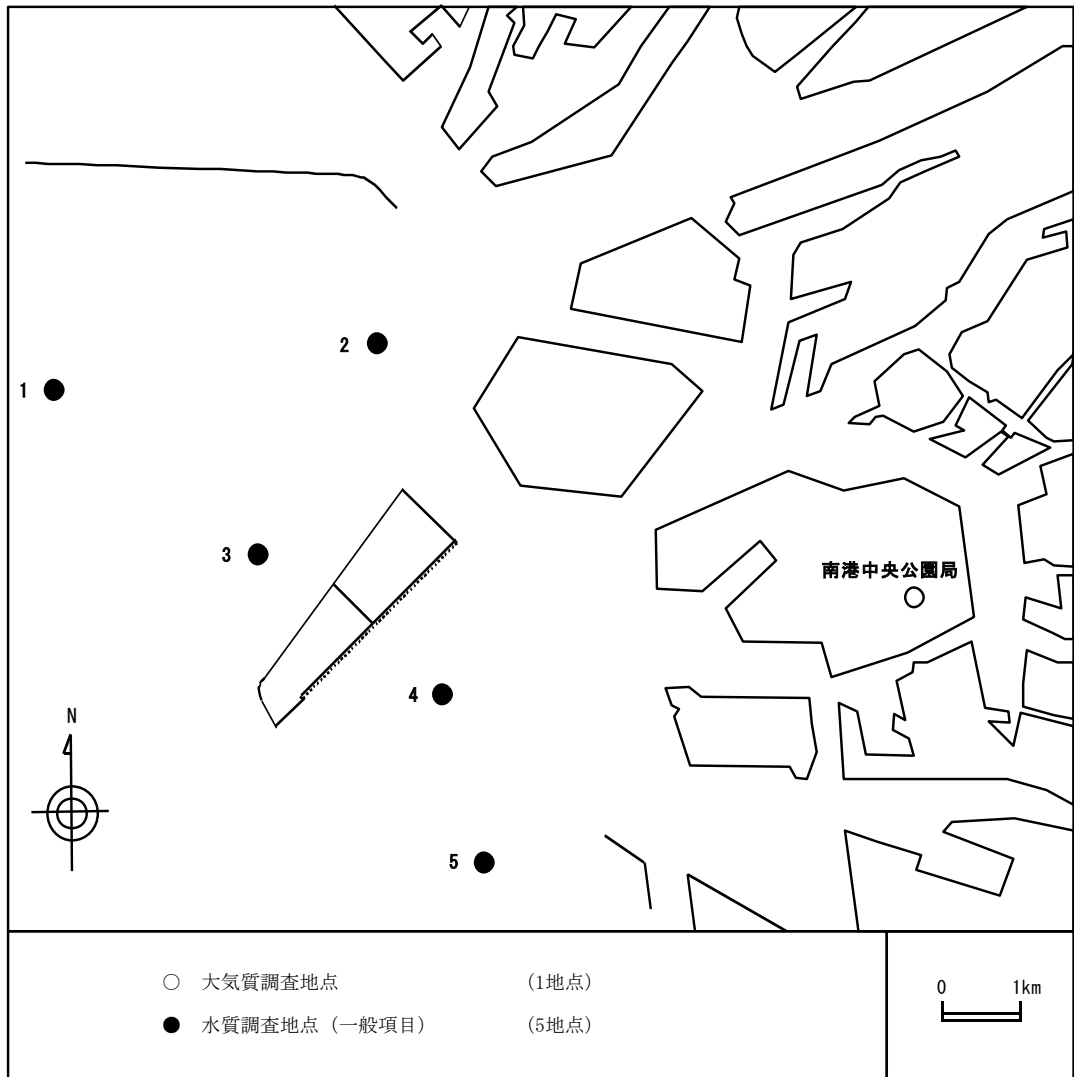
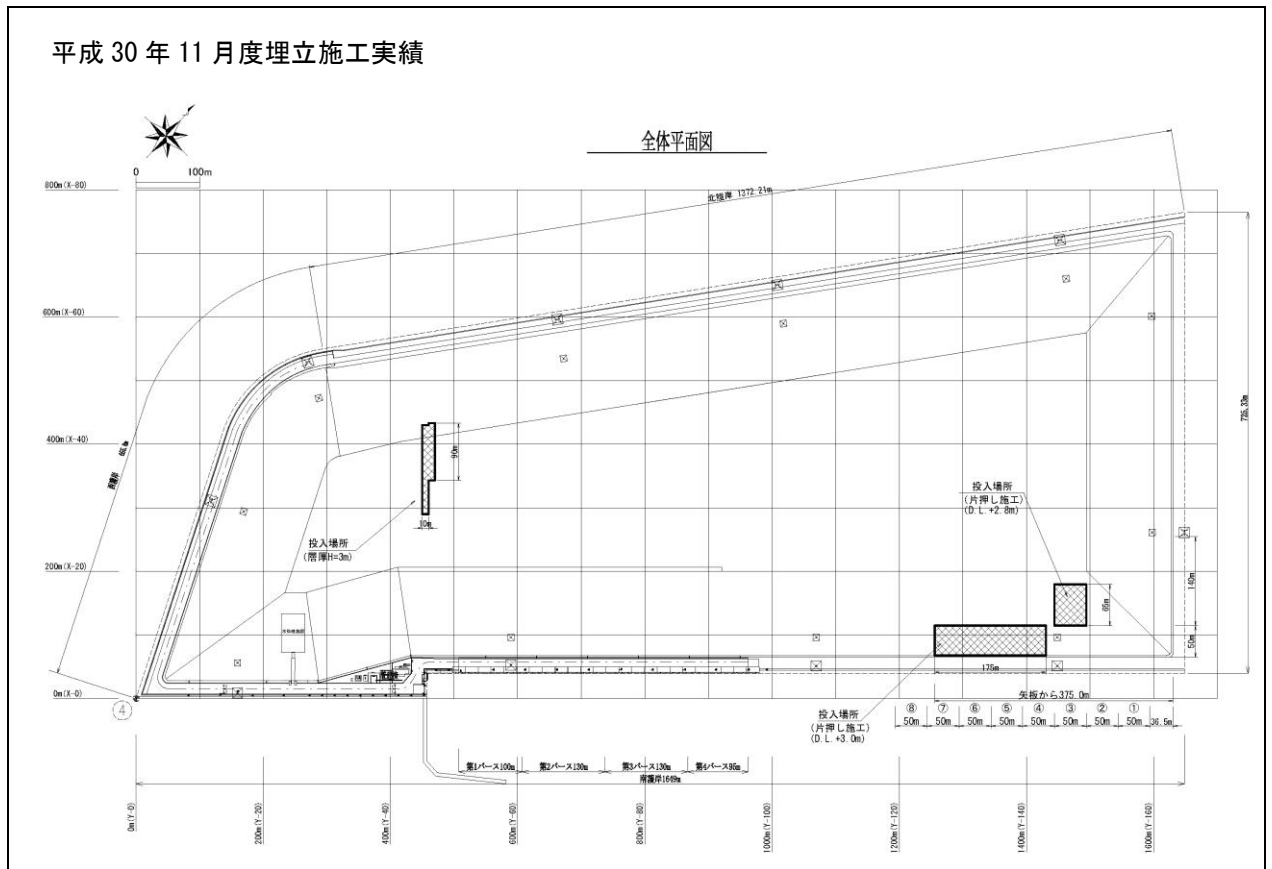


図-1 大気質・水質(一般項目)の調査地点

2. 工事の実施状況

平成 30 年 11 月の工事の実施状況は、図-2 に示すとおりである。



埋立量 (m ³)	進捗率 (%)
4,833,749	34.6

埋立容量(計画量) : 13,975,000 m³

図-2 工事の実施状況 (大阪沖処分場平面図)

3. 調査結果の概要

埋立地周辺における調査

(1) 大気質 [大気質様式第1号～8号]

1) 二酸化硫黄 (SO₂) 【環境基準値：日平均値：0.04ppm以下、1時間値：0.1ppm以下】

二酸化硫黄(SO₂)の月平均値は、0.003ppmであった。また、日平均値の最高値は0.006ppm、1時間値の最高値は0.021ppmであり、環境基準値を下回っていた。

2) 二酸化窒素 (NO₂) 【環境基準値：日平均値0.04～0.06ppmのゾーン内またはそれ以下】

二酸化窒素(NO₂)の月平均値は、0.026ppmであった。また、日平均値の最高値は0.044ppmであり、環境基準の範囲内であった。

3) 浮遊粒子状物質 (SPM) 【環境基準値：日平均値0.10mg/m³以下、1時間値：0.20 mg/m³以下】

浮遊粒子状物質 (SPM) の月平均値は、0.017mg/m³であった。また、日平均値の最高値は0.036mg/m³、1時間値の最高値は0.055mg/m³であり、環境基準値を下回っていた。

注：大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

(2) 水質

①一般項目 [水質様式第1号]

1) 水素イオン濃度 (pH) 【環境基準値：7.8以上8.3以下】

水素イオン濃度 (pH) は上層で8.1～8.2、下層で8.0～8.1であり、上層、下層共に全ての調査地点において環境基準値の範囲内であった。

2) 化学的酸素要求量 (COD) 【環境基準値：3mg/L以下】

化学的酸素要求量 (COD) は上層で3.2～4.1mg/L、下層で1.9～2.4mg/Lであり、上層では全ての調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を満たしていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点1(3.2mg/L)、調査地点2(4.1mg/L)、調査地点3(3.4mg/L)、調査地点4(3.8mg/L)、調査地点5(3.9mg/L)であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果(平成12年度)は上層で1.6～4.9mg/Lであり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

3) 溶存酸素量 (DO) 【環境基準値：5mg/L以上】

溶存酸素量 (DO) は上層で7.7～8.5mg/L、下層で6.5～7.5mg/Lの範囲にあり、上層、下層共に全ての調査地点において環境基準値を満たしていた。

4) 全窒素 (T-N) 【環境基準値：0.6mg/L以下】

全窒素 (T-N) は上層で0.73～1.0mg/L、下層で0.16～0.43mg/Lの範囲にあり、上層では全ての調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境

基準値を満たしていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 1 (0.83mg/L)、調査地点 2 (1.0mg/L)、調査地点 3 (0.73mg/L)、調査地点 4 (0.93mg/L)、調査地点 5 (0.78mg/L) であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果 (平成 12 年度) は上層で 0.46～2.1mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

5) 全燐 (T-P) 【環境基準値 : 0.05mg /L 以下】

全燐 (T-P) は上層で 0.066～0.11mg/L、下層で 0.033～0.047mg/L の範囲にあり、上層では全ての調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を満たしていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 1 (0.070mg/L)、調査地点 2 (0.11mg/L)、調査地点 3 (0.066mg/L)、調査地点 4 (0.087mg/L)、調査地点 5 (0.087mg/L) であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果 (平成 12 年度) は上層で 0.021～0.15mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

6) 濁度

濁度は上層で 2～4 度(カリン)、下層で 1～7 度(カリン)の範囲であった。

7) 浮遊物質量 (SS)

浮遊物質量 (SS) は上層で 2～3mg/L、下層で 2～5mg/L の範囲であった。

8) カロフィル a

カロフィル a は上層で 4.0～12 μ g/L、下層で 1.2～3.4 μ g/L の範囲であった。

《 参 考 》

■環境基準等（本報告関係分）

1. 環境基準

(1)大気質

項目	基準値
二酸化硫黄 (SO ₂)	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、 1時間値が0.1ppm以下であること。
二酸化窒素 (NO ₂)	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。
浮遊粒子状物質 (SPM)	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ、 1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること。

(2)水質

①水質（海域）

類型	項目	基準値
B	水素イオン濃度（pH）	7.8以上8.3以下
	化学的酸素要求量（COD）	3mg/L以下
	溶存酸素量（DO）	5mg/L以上
	n-ヘキサン抽出物質（油分等）	検出されないこと
III	全窒素（T-N）	0.6mg/L以下
	全磷（T-P）	0.05mg/L以下

注) 1. 水素イオン濃度、化学的酸素要求量、溶存酸素量及びn-ヘキサン抽出物質の基準値は日間平均値、全窒素及び全磷の基準値は年間平均値である。

2. 化学的酸素要求量の環境基準の評価方法については、次のとおり定められている。

公共用水域における環境基準（BOD又はCOD）の評価方法について（昭和52年環水管52号）

(1) 環境基準の水域類型を指定する際の水質測定結果については、年間を通じた日間平均値の全データのうち、あてはめようとする類型の基準値を満たしているデータ数を占める割合をもって評価するが、その割合が75%以上ある場合、その基準に適合しているものと評価する。

なお、環境基準値と比較して水質の程度を判断する場合は、以下の方法により求めた「75%水質値」を用いるものとする。

75%水質値・・・年間の日平均値の全データをその値の小さいものから順に並べ0.75×n番目（nは日間平均値のデータ数）のデータ値をもって75%水質値（0.75×n番目が整数でない場合は端数を切り上げた整数番目の値をとる）とする。

(2) 環境基準点における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について
環境基準点において、年間を通じて環境基準に適合していたか否かを判断する場合には、(1)と同様に年間を通じた日間平均値の全データのうち75%以上のデータが基準値を満足している基準点を適合しているものと判断する。

(3) 複数の環境基準点を持つ水域における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について

これについては、当該環境基準類型あてはめ水域内のすべての環境基準地点において環境基準に適合している場合に、当該水域が環境基準を達成しているものと判断する。

2. 事業実施前調査結果（平成12年度・水質（一般項目））

項目	区分	事業実施前調査 (平成12年度・調査地点1～5)	
		最小値 ~ 最大値 (m/n)	平均値 (m/n)
水素イオン濃度 (pH) [-]	上層	7.7 ~ 8.6 (13/60)	-
	下層	7.8 ~ 8.3 (0/60)	-
化学的酸素要求量 (COD) [mg/L]	上層	1.6 ~ 4.9 (34/60)	3.2 ~ 3.9 (5/5)
	下層	1.2 ~ 3.6 (4/60)	2.0 ~ 2.2 (0/5)
溶存酸素量 (DO) [mg/L]	上層	5.2 ~ 14 (0/60)	8.6 ~ 9.8
	下層	0.6 ~ 11 (14/60)	6.2 ~ 6.9
全窒素 (T-N) [mg/L]	上層	0.46 ~ 2.1	0.91 ~ 1.1 (5/5)
	下層	0.29 ~ 0.82	0.44 ~ 0.49 (0/5)
全磷 (T-P) [mg/L]	上層	0.021 ~ 0.15	0.061 ~ 0.098 (5/5)
	下層	0.020 ~ 0.25	0.038 ~ 0.063 (1/5)

- 注) 1. 「最大～最小」の値は、調査地点1～5における全調査地点の最小値と最大値を示す。
 2. m：環境基準値を満たしていないデータ数、n：総データ数を示す。
 3. 「平均値」の値は、各調査地点における年平均値の最小～最大を示しているが、化学的酸素要求量の「平均値」は各調査地点における75%値の最小～最大を示す。

II 事後調查結果

大気質測定結果総括表 [平成30年11月分]

項 目		測 定 局
		南港中央公園
二酸化硫黄	有効測定日数（日）	30
	日平均値が0.04ppmを超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	712
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数（時間）	0
二酸化窒素	有効測定日数（日）	30
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数（日）	4
	日平均値が0.06ppmを超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	715
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数（時間）	0
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数（時間）	0
浮遊粒子状物質	有効測定日数（日）	30
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	716
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数（時間）	0
備 考		

注: 大気質の調査結果(大阪市環境局による常時測定結果)は、現時点では未確定値である。

二酸化硫黄測定結果 [平成30年11月分]

測 定 局		南港中央公園		
項 目		日平均値 (ppm)	1 時間値の最高値 (ppm)	
日	1 (木)	0.003	0.008	
	2 (金)	0.001	0.004	
	3 (土)	0.002	0.005	
	4 (日)	0.002	0.004	
	5 (月)	0.004	0.015	
	別	6 (火)	0.002	0.005
		7 (水)	0.004	0.009
		8 (木)	0.003	0.006
		9 (金)	0.003	0.005
		10 (土)	0.001	0.003
値		11 (日)	0.002	0.006
		12 (月)	0.005	0.013
		13 (火)	0.002	0.003
		14 (水)	0.003	0.008
		15 (木)	0.004	0.010
	16 (金)	0.003	0.006	
	17 (土)	0.002	0.008	
	18 (日)	0.003	0.006	
	19 (月)	0.003	0.005	
	20 (火)	0.002	0.006	
値	21 (水)	0.004	0.007	
	22 (木)	0.002	0.005	
	23 (金)	0.001	0.006	
	24 (土)	0.001	0.004	
	25 (日)	0.004	0.009	
	26 (月)	0.004	0.021	
	27 (火)	0.006	0.014	
	28 (水)	0.004	0.009	
	29 (木)	0.002	0.006	
	30 (金)	0.004	0.008	
有効測定日数 (日)		30		
測定時間 (時間)		712		
月平均値 (ppm)		0.003		
日平均値の最高値 (ppm)		0.006		
1時間値の最高値 (ppm)		0.021		
1時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)		0		
日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)		0		

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象しない。

2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

大気質様式第3号（埋立地関連）

一酸化窒素測定結果 [平成30年11月分]

測定局		南港中央公園	
項目		日平均値(ppm)	1時間値の最高値(ppm)
日	1 (木)	0.012	0.069
	2 (金)	0.013	0.054
	3 (土)	0.006	0.019
	4 (日)	0.002	0.005
	5 (月)	0.013	0.053
	6 (火)	0.006	0.021
	7 (水)	0.009	0.050
	8 (木)	0.009	0.030
	9 (金)	0.016	0.058
	10 (土)	0.002	0.005
別	11 (日)	0.003	0.006
	12 (月)	0.016	0.062
	13 (火)	0.004	0.011
	14 (水)	0.004	0.008
	15 (木)	0.007	0.019
	16 (金)	0.022	0.082
	17 (土)	0.009	0.037
	18 (日)	0.002	0.008
	19 (月)	0.007	0.025
	20 (火)	0.007	0.059
値	21 (水)	0.030	0.075
	22 (木)	0.014	0.078
	23 (金)	0.003	0.012
	24 (土)	0.012	0.055
	25 (日)	0.010	0.032
	26 (月)	0.040	0.105
	27 (火)	0.034	0.078
	28 (水)	0.037	0.107
	29 (木)	0.004	0.010
	30 (金)	0.026	0.126
有効測定日数 (日)		30	
測定時間 (時間)		715	
月平均値 (ppm)		0.013	
日平均値の最高値 (ppm)		0.040	
1時間値の最高値 (ppm)		0.126	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象しない。

2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

二酸化窒素測定結果 [平成30年11月分]

測定局		南港中央公園	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の最高値 (ppm)
日	1 (木)	0.022	0.038
	2 (金)	0.027	0.044
	3 (土)	0.020	0.041
	4 (日)	0.013	0.020
	5 (月)	0.033	0.061
別	6 (火)	0.021	0.039
	7 (水)	0.027	0.042
	8 (木)	0.033	0.059
	9 (金)	0.032	0.043
	10 (土)	0.012	0.030
	11 (日)	0.022	0.043
	12 (月)	0.035	0.058
	13 (火)	0.021	0.035
	14 (水)	0.019	0.029
	15 (木)	0.024	0.036
値	16 (金)	0.034	0.048
	17 (土)	0.022	0.041
	18 (日)	0.018	0.030
	19 (月)	0.028	0.039
	20 (火)	0.023	0.044
	21 (水)	0.043	0.072
	22 (木)	0.026	0.046
	23 (金)	0.010	0.034
	24 (土)	0.028	0.044
	25 (日)	0.025	0.046
	26 (月)	0.044	0.061
	27 (火)	0.042	0.059
	28 (水)	0.040	0.058
	29 (木)	0.021	0.035
	30 (金)	0.033	0.050
有効測定日数 (日)		30	
測定時間 (時間)		715	
月平均値 (ppm)		0.026	
日平均値の最高値 (ppm)		0.044	
1時間値の最高値 (ppm)		0.072	
1時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)		0	
1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数 (時間)		0	
日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)		0	
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数 (日)		4	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象しない。

2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

窒素酸化物（NO+NO₂）測定結果 [平成30年11月分]

測定局		南港中央公園		
項目		日平均値		1時間値の最高値 (ppm)
		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)	
日	1 (木)	0.033	65.4	0.106
	2 (金)	0.040	67.5	0.091
	3 (土)	0.026	77.3	0.060
	4 (日)	0.016	85.6	0.025
	5 (月)	0.046	71.4	0.113
	6 (火)	0.027	79.4	0.060
	7 (水)	0.036	74.0	0.089
	8 (木)	0.042	78.8	0.068
	9 (金)	0.048	66.1	0.101
	10 (土)	0.014	83.1	0.032
別	11 (日)	0.024	89.5	0.048
	12 (月)	0.051	68.2	0.120
	13 (火)	0.025	84.7	0.045
	14 (水)	0.023	83.6	0.037
	15 (木)	0.031	77.6	0.052
	16 (金)	0.055	60.7	0.113
	17 (土)	0.031	70.6	0.075
	18 (日)	0.020	87.7	0.032
	19 (月)	0.035	78.8	0.057
	20 (火)	0.030	77.5	0.100
値	21 (水)	0.073	58.8	0.122
	22 (木)	0.040	64.6	0.118
	23 (金)	0.013	78.4	0.046
	24 (土)	0.039	69.9	0.089
	25 (日)	0.035	71.1	0.076
	26 (月)	0.084	52.4	0.145
	27 (火)	0.076	55.1	0.133
	28 (水)	0.077	52.2	0.154
	29 (木)	0.025	83.7	0.045
	30 (金)	0.059	55.9	0.174
有効測定日数 (日)		30		
測定時間 (時間)		715		
月平均値 (ppm)		0.039		
日平均値の最高値 (ppm)		0.084		
1時間値の最高値 (ppm)		0.174		
月平均値 NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)		67.8		

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば()書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. NO₂ / (NO+NO₂)の算定方法は、下記のとおりである。

$$\text{日(月)平均値NO}_2 / (\text{NO} + \text{NO}_2) =$$

(NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO₂濃度の日(月)間にわたる総和) /

(NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO+NO₂濃度の日(月)間にわたる総和)

3. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

大気質様式第6号（埋立地関連）

浮遊粒子状物質測定結果 [平成30年11月分]

測定局		南港中央公園	
項目		日平均値(mg/m ³)	1時間値の最高値(mg/m ³)
日	1 (木)	0.009	0.024
	2 (金)	0.009	0.014
	3 (土)	0.012	0.016
	4 (日)	0.012	0.016
	5 (月)	0.014	0.023
	6 (火)	0.010	0.015
	7 (水)	0.015	0.020
	8 (木)	0.020	0.036
	9 (金)	0.018	0.024
	10 (土)	0.016	0.029
別	11 (日)	0.027	0.036
	12 (月)	0.030	0.045
	13 (火)	0.011	0.019
	14 (水)	0.009	0.012
	15 (木)	0.009	0.014
	16 (金)	0.013	0.023
	17 (土)	0.016	0.027
	18 (日)	0.012	0.020
	19 (月)	0.015	0.023
	20 (火)	0.012	0.018
値	21 (水)	0.021	0.034
	22 (木)	0.016	0.044
	23 (金)	0.006	0.010
	24 (土)	0.010	0.020
	25 (日)	0.017	0.030
	26 (月)	0.031	0.052
	27 (火)	0.035	0.055
	28 (水)	0.036	0.054
	29 (木)	0.024	0.037
	30 (金)	0.033	0.053
有効測定日数 (日)		30	
測定時間 (時間)		716	
月平均値 (mg/m ³)		0.017	
日平均値の最高値 (mg/m ³)		0.036	
1時間値の最高値 (mg/m ³)		0.055	
1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数 (時間)		0	
日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数 (日)		0	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象しない。
 2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

大気質様式第7号（埋立地関連）

気象観測結果（風向・風速）[平成30年11月分]

測定局		南港中央公園			
項目		風速			最多 風向 16方位
		平均 風速 (m/s)	最大風速		
			風速 (m/s)	風向 16方位	
日	1 (木)	0.9	2.0	N	NW
	2 (金)	0.8	2.0	NNE	N
	3 (土)	0.8	1.4	E, E	NNE
	4 (日)	0.8	1.1	N, NNE, NNE	NNE
	5 (月)	0.7	1.2	E, ESE	NNE
別	6 (火)	1.0	1.9	WNW, N	NNE, N
	7 (水)	0.7	1.6	N	N, CALM
	8 (木)	0.8	1.5	ENE, ESE, SE	NNE, E
	9 (金)	1.0	2.0	ESE	ENE
	10 (土)	1.0	2.2	NW	NW
	11 (日)	0.5	1.2	ESE	CALM
	12 (月)	0.6	1.4	ESE	CALM
	13 (火)	1.0	2.0	N	N
	14 (水)	1.0	1.7	NW	NW
	15 (木)	0.8	1.6	NW	NW
	16 (金)	(0.8)	(1.7)	(E)	(ENE)
	17 (土)				
	18 (日)				
	19 (月)				
	20 (火)				
値	21 (水)				
	22 (木)				
	23 (金)				
	24 (土)				
	25 (日)				
	26 (月)				
	27 (火)				
	28 (水)				
	29 (木)				
	30 (金)				
測定時間 (時間)		374			
月平均風速 (m/s)		0.8			
月最大風速 (m/s)		2.2			
月最多風向 (16方位)		NNE			

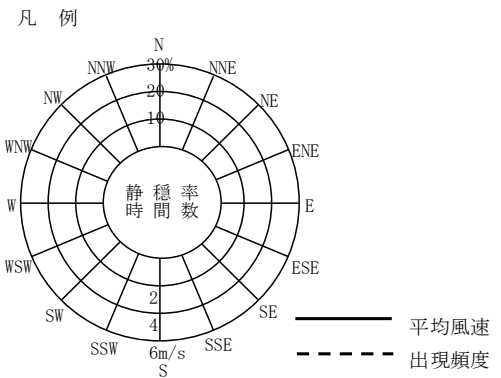
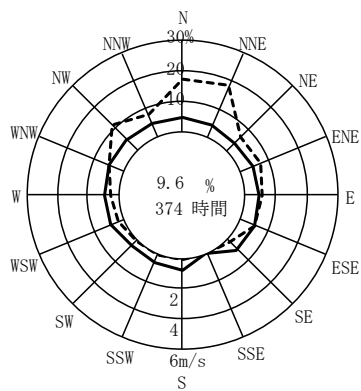
注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象しない。
 2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

大気質様式第8号（埋立地関連）

風向別出現頻度及び風向別平均風速 [平成30年11月分]

項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数	67	23	26	21	18	4	0	1	2	1	8	10	20	43	30	64	36	374
頻度 (%)	17.9	6.1	7.0	5.6	4.8	1.1	0.0	0.3	0.5	0.3	2.1	2.7	5.3	11.5	8.0	17.1	9.6	-
平均風速 (m/s)	0.8	0.7	0.9	0.9	1.0	0.9	-	0.8	0.6	0.5	0.9	0.9	1.0	1.0	0.9	1.0	0.2	-

測定局：南港中央公園局 風向風速計高さ：14.2m



注：大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

風配図 [平成30年11月分]

水質様式第1号

水質調査結果（一般項目）[平成30年11月分]

調査日：平成30年11月1日

調査点		1	2	3	4	5	最小値	～	最大値	平均値
項目										
	時刻		8:34	8:12	8:49	8:50	8:26	-		
透明度	[m]	4.3	3.7	3.8	2.8	2.5	2.5	～	4.3	3.4
水温		18.9	19.7	19.3	18.9	20.0	18.9	～	20.0	19.4
	[°C]	21.3	21.3	21.3	21.1	21.1	21.1	～	21.3	21.2
塩分		26.6	26.4	26.5	25.1	28.0	25.1	～	28.0	26.5
	[-]	31.8	31.7	31.8	31.8	31.8	31.7	～	31.8	31.8
濁度		2	3	2	4	3	2	～	4	3
	[度(カリン)]	3	1	6	7	3	1	～	7	4
浮遊物質 (SS)		2	2	2	3	3	2	～	3	2
	[mg/L]	2	3	4	5	2	2	～	5	3
水素イオン濃度 (pH)		8.1	8.1	8.1	8.2	8.1	8.1	～	8.2	-
	[-]	8.0	8.1	8.1	8.1	8.1	8.0	～	8.1	-
化学的酸素要求量 (COD)		3.2	4.1	3.4	3.8	3.9	3.2	～	4.1	3.7
	[mg/L]	2.0	2.3	1.9	2.1	2.4	1.9	～	2.4	2.1
溶存酸素量 (DO)	濃度 [mg/L]	8.0	7.7	8.2	8.5	8.1	7.7	～	8.5	8.1
	飽和度 [%]	101	99	104	106	105	99	～	106	103
全窒素 (T-N)		0.83	1.0	0.73	0.93	0.78	0.73	～	1.0	0.85
	[mg/L]	0.36	0.43	0.29	0.16	0.37	0.16	～	0.43	0.32
全磷 (T-P)		0.070	0.11	0.066	0.087	0.087	0.066	～	0.11	0.084
	[mg/L]	0.038	0.047	0.041	0.033	0.045	0.033	～	0.047	0.041
クロロフィル a (chl. a)		4.0	7.9	7.2	12	12	4.0	～	12	8.6
	[μg/L]	1.7	1.5	1.2	1.7	3.4	1.2	～	3.4	1.9

注) 上段：上層（海面下1m）
下段：下層（海底面上2m）

特記事項
